

2013年理系第2問

2 以下の にあてはまる式または数値を入れよ。

xy 平面を考える。大小2個のさいころを投げて、大のさいころの目の数を x 座標、小のさいころの目の数を y 座標とする点を P とする。もう一度、大小2個のさいころを投げて、大のさいころの目の数を x 座標、小のさいころの目の数を y 座標とする点を Q とする。

- (1) 点 P が直線 $l: y = x$ 上にある確率は ア である。
- (2) 点 P が不等式 $y > x$ で表される領域にある確率は イ である。
- (3) 点 P と点 Q が異なる確率は ウ である。
- (4) 2点 P, Q がどちらも直線 $l: y = x$ 上になく、かつ線分 PQ が l と共有点をもつ確率は エ である。
- (5) 線分 PQ の長さが1である確率は オ である。